

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

本委員会は、公益法人会計基準に従って財務諸表を作成している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券については、原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具、什器備品については、定率法によっている。

(3) 引当金の計上基準

ア 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

イ 退職給付引当金

職員の退職給与に備えるため、給与及び退職手当支給規程に基づき一定額の引当金を計上している。

ウ 奨学金給付引当金

奨学金貸付の給付に備えるため、必要な額を計上している。

エ 貸倒引当金

奨学金貸付の貸倒に備えるため、必要な額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース契約1件あたりのリース料総額が300万円未満であり重要事項ではないので、賃借取引の方法により会計処理を行っている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方法を採用している。

2 会計方法の変更

ありません。

3 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	12,366,610	856,677	0	13,223,287
広報車更新積立資産	1,193,033	10	0	1,193,043
交通遺児育英事業等運用資産	345,915,538	0	575,145	345,340,393
合計	359,475,181	856,687	575,145	359,756,723

4 特定資産の財源内訳

特定資産の財源内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に 対応する額
退職給付引当資産	13,223,287	0	0	13,223,287
広報車更新積立資産	1,193,043	0	1,193,043	0
交通遺児育英事業等運用資産	345,340,393	345,340,393	0	0
合計	359,756,723	345,340,393	1,193,043	13,223,287

5 担保に供してる資産

ありません。

6 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高等

(1) 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	4,752,808	2,638,336	2,114,472
什器備品	3,305,920	2,130,322	1,175,598
合計	8,058,728	4,768,658	3,290,070

7 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

(1) 債権の債権金額

ありません。

- (2) 奨学金給付引当金の当期末残高
奨学金給付引当金の当期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

前期末残高	期中増減額				当期末残高
	免除者給付分	返還完了給付分	貸付給付分	計	
17,835,000	0	△ 1,446,000	180,000	△ 1,266,000	16,569,000

- (3) 貸倒引当金の当期末残高
貸倒引当金の当期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

前期末残高	期中増減額	当期末残高
3,965,212	221,403	4,186,615

- (4) 当該債権の当期末残高
ありません。

8 保証債務等の偶発債務
ありません。

- 9 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	帳簿価格	時価(平均値) (令和3年3月31日基準)	評価損益
北海道債23年度第13回(北洋銀行)10年	17,996,400	18,171,000	174,600
北海道債24年度第6回(北洋銀行)10年	92,000,000	93,094,800	1,094,800
北海道債24年度第6回(北海道銀行)10年	43,000,000	43,511,700	511,700
合計	152,996,400	154,777,500	1,781,100

- 10 補助金等内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

(単位:円)

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	期中増減額	当期減少額	当期末残高
補助金 令和2年度北海道交通安全 推進委員会運営事業	北海道	0	60,730,000	0	60,730,000	0

11 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位:円)

科目	当初予算計上額	期中増減額	当期末残高
一般正味財産への振替額	6,556,000	△ 1,948,132	4,607,868

※(公3)交通遺児育英事業を実施するための振替

12 融通金実績額

(単位:円)

区分	事業・会計	融通金額(円)	融通日	返納日
融通元	公3:交通遺児育英事業会計	700,000	令和2年4月6日	令和2年6月18日
融通先	法人:法人会計	700,000		

(単位:円)

区分	事業・会計	融通金額(円)	融通日	返納日
融通元	公3:交通遺児育英事業会計	3,250,360	令和2年4月15日	令和2年4月27日
融資先	公1:自主交通安全推進事業費	1,955,315		
	公2:交通安全活動支援事業費	1,201,717		
	他1:交通安全推進団体交付金事業費	93,328		
	計	3,250,360		

※理由～北海道補助金の4月概算払決定が4月下旬となり、4月21日支給の給料支出をするための措置

13 関連当事者との取引の内容
ありません。

14 重要な後発事象
ありません。